

第2学年 国語科の課題と授業工夫・改善案

1 生徒の学力実態

(1) 学力分析調査による分析

書くこと 文末表現に注意して書くことはできるようになってきたが、文章を要約したり目的に応じて自分の感想や考えをわかりやすくまとめる力はまだ十分にはついていない。

読むこと 説明的文章・詩・小説などを読み取る力はある程度ついているが、古典の文章を読み取る力が弱い。

言語事項 まちがえやすい漢字をまちがえる生徒が多い。言葉の単位・文の成分など、文法事項は学習してすぐは理解できているように見えるが、時間が経つとあやふやになっている。

(2) 学習態度・関心意欲

- ・1年生のころに比べ、授業中の集中力が落ちてきた。
- ・「聞き取りテスト」のように、話を聞いた後で問いに答えるというような聞き取り方はある程度できる。しかし、普段の生活や授業の中では、ポイントをおさえて話を聞くことができず、何度も同じことを聞き返す生徒が多い。
- ・前もって原稿を作り、それを読むという形で話すことはできるが、原稿をメモに直して、そのメモを見ながら話すということはなかなかできない。
- ・漢字の小テストに対する意識は高まってきており、全体的には点数が上がってきている。ただ、授業の中で、取り立てて指導したまちがえやすい漢字を平気でまちがえる生徒がいる。
- ・語彙力が乏しい。

2 生徒につきたい力

ポイントをおさえて聞き取る力

目的・相手・場面を意識して書く力

古典の文章を読む力

漢字を正確に読んだり書いたりする力、語彙力

3 指導工夫改善の手だて

聞き取る際の目的・条件を明確にし、ポイントをおさえたメモを取らせる。
読み比べによって、目的・条件にあっていないものとそうでないものの区別をさせる。
書く活動を設ける際に、違った相手に書く場を設定し、読み比べなどをさせる。
古典の音読を多く取り入れ、リズムに慣れさせることで古典の文章への抵抗をやわらげる。
毎時間家庭学習として行ってくる漢字練習を点検し、定期的（漢字練習3回につき1回）に漢字の小テストを行い、まちがった箇所のやり直しをさせる。

4 単元「目的に応じて必要な情報を聞き取ろう」指導計画 4時間

時	1 本 時	2	3	4
内 容	クラス代表として先生の話の聞き、「お知らせ」作りをするという活動を通して、必要な情報を聞き取る学習をする。	様々な場面での聞き取りのポイントを再確認し、目的の違いによる「聞き分け」について学習する。	立場を決めてニュースを聞き、メモを取るといった活動を通して、情報を聞き分ける学習をする。	「お知らせ」作り、「ニュースの聞き分け」の学習を振り返り、「目的に応じて聞く」学習のまとめをする。

(1) 単元名 「目的に応じて必要な情報を聞き取ろう」

(2) 本時の指導観

本単元は、目的を意識し、ポイントをおさえて話を聞き取することをねらいとしている。そのため、左頁の——線部の実態がある生徒たちにとって、＝線部の力を向上させるために適した単元であると言える。指導にあたっては、本時の学習内容に入る前に漢字の宿題点検を行い、できていない生徒には声をかける。その後、本時のめあてを確認し学習に入って行く。まず、日常生活の中の「聞く」という場面を振り返り、日ごろの自分達の「聞く」姿勢を見直させる。次に、「代表で担任の先生から聞き取った話の内容を、『お知らせ』としてプリントにまとめ、クラスみんなに配る」という目的を理解させ、全体で話を聞くポイントを前もって整理させる。そして、実際にメモを取りながら「先生の話」を聞かせて、そのメモをもとに各自「お知らせ」を作らせる。最後に、できあがった「お知らせ」を班で見せ合い、「不足している情報はないか」「不必要な情報が入っていないか」などを読み比べさせ、班の中で一番よくできている「お知らせ」を選び取らせる。

(3) 主眼

話を聞く目的を理解し、必要な情報を聞き取ることができる。

指導事項 A - イ 話の中心の部分と付加的な部分、事実と意見との関係に注意し、話の論理的な構成や展開を考えて、話したり聞き取ったりすること。

(4) 準備

「先生の話」のCD

「聞き取りメモ」のシート

「お知らせ」用B4用紙

(5) 展開

学習活動・ 学習内容	学習 形態	指導上の留意点	指導工夫改善の手だて 評価	配 時
1 漢字の宿題点検を受ける。	個	・宿題をしてきていない生徒には声をかける。		5
2 本時のめあてを確認する。	一斉			2
話を聞く目的を理解し、必要な情報を聞き取ろう。				
3 日ごろの「聞く」生活を振り返る。 ・何気なく聞き流している。 ・私語をしていて注意されることがある。 ・話す人の目を見て聞いている。	一斉	・日ごろの「聞く」姿勢として注意すべき点に目を向けさせる。	先生の話を自分が代表として聞き取り、クラスみんなに「お知らせ」プリントにして配るという目的を理解させる。	3
4 今回の話を聞く目的を確認し、聞き取るポイントを整理する。 ・日時、行き先、目的、集合場所、持っていく物、服装 注意事項	一斉	・自分が知りたいことは何かをもとにして、ポイントを考えさせる。 ・出てきたポイントは板書しておく。		10
5 CDを聞きながらメモを取り、それをもとに「お知らせ」を作る。	個	・板書された聞き取りのポイントを参考にするよう促す。	話：ポイントをおさえたメモが取れている。メモ分析	18
1 班でそれぞれの「お知らせ」を見せ合い、最も過不足のないものを選ぶ。	班	・必要な情報とそうでないものを区別させる。	班全員の「お知らせ」の読み比べをさせる。	10
7 次時の学習を確認する。	一斉	・次時は、各班の一番よい「お知らせ」どうしを見比べて、全体で聞き取るポイントをおさえ直すことを知らせる。	話：必要な情報とそうでないものが区別できているか。プリント分析	2

